

半導体・デジタル新事業プラットフォーム | 対象：半導体・デジタル分野

- ・日本の未来を担う重要産業である、半導体・デジタル業界において新事業展開等を支援することを目指します。
- ・新事業展開の重要な要素として、外部の専門人材の活用、内部で事業を推進する人材の確保・育成等をベースとして、新事業展開を支援していきます。

プラットフォームの概要

半導体・デジタル業界は地域における産業振興支援という意味で重要な産業です。地域企業でまず課題になるのは、新規事業を推進するための人材の確保です。本事業では内部人材（社員等）の確保に併せて、外部人材（専門家等）の活用についても、企業に成功体験を得てもらうことを目指し、今後のプラットフォーム化を目指します。

■ 業界団体・経済団体との連携

- 一般社団法人電子情報技術産業協会
- 一般社団法人半導体製造装置協会
- 日本商工会議所
- 各地の商工会議所
- 各地の経営者協会

■ 企業・機関等との連携

- 東京中小企業投資育成
- 東京都産業振興公社（ビジネスマッチング）
- 各地の金融機関（地銀・信金）
- 各地の教育機関（大学等）
- 各地の公共機関（自治体等）

支援プログラム概要

- シンクタンクとの連携や、多数の専門人材や産学公金のネットワークを活用して、新規事業開発の効果的プラットフォームを創出します。
- 【シンクタンクの分析】【専門家の個別支援】の各フェーズで効果的な事業提案を行います。

①対象企業の現状分析・プランニング

状況把握、課題分析をシンクタンクで個別企業ごとに実施。抽出された課題やテーマについての解決策・新規事業実行策のプランニングを行う。

②対象企業への新規事業の実行支援

新事業開発のノウハウなどを伝える情報提供を実施。実行プランニングに合わせて、支援のための専門人材の最適なマッチングを実施。マッチング後に個別アドバイスや、伴走型での支援を実施。

③事業終了後のプラットフォーム確立

新事業開発の手法の確立と取り組み事例の分析と共有。関係性ができた企業・団体・機関等との継続的なアプローチ活動の実施。新規事業開発のプランニングのスキーム化、新規事業支援専門人材の充実と確保、プラットフォームでの企業向けの案内等の継続。